

くちなし な かんば

梔の汝こそ芳し進む春

でだ みちのく

出立ちを急ぐ 陸奥の旅

令和三年四月七日

大中臣正比呂



アメリカ人はデートに誘う時にクちなシの花を贈るそう。 「幸せいっぱい」と云う花言葉らしい。
日本では歌にあるように、クちなシは「君の匂い」と云う、ロマンチックな感傷の方が近い。
春も押ししてきたし、誰も待ってはいないけど、陸奥へ桜を追って旅立とう。